

とちぎ将棋まつり小学生級位者大会ルール

- 1 反則は負けです。

二歩・動けない場所に動く・成れない場所に成る・打ち歩詰め・二手指し・連続王手の千日手などはすべて反則となり負けです。ただし、反則の指摘は対局している人しかできません。また、駒から指が離れたら指し直しはできません。指し直してしまったときは二手指しの反則となります。

- 2 投了したあと反則がわかっても勝ち負けは変わりません。

かならずその場で指摘してください

- 3 助言(アドバイス)は禁止とします。反則があってもまわりの人は言うてはいけません。

助言があった対局はその場で指し直しとなります。また助言した人は選手であればその場で失格、それ以外の方は会場から退出していただきます。

- 4 千日手になったときは先手と後手を入れ替えて指し直しです。

※千日手とは駒の場所、お互いの持ち駒や手番が同じ状態が4回現れることをいいます。

- 5 持将棋は27点法です。同点の時は後手勝ちです。宣言法は使いません。

どちらも入玉したときは、審判に任せてください。

※持将棋 27 点法とは

持ち駒と敵陣三段目以内にいる駒の点数（大駒5点、小駒1点、玉0点）の合計が、先手であれば28点以上なら勝ち、後手であれば27点以上なら勝ち。

なにか問題があったときは手をあげて審判を呼んでください。